

20%の大幅増！！中国圏からの訪日インバウンド観光客

～中国語を学ぶインセンティブにも～

2017年9月28日
日本BCT/YCT事務局

今年8月の訪日外国人数（推計値）は前年同月比20.9%増の247万7500人。8月としての過去最高を記録したという。年初からの累計の訪日客は9月15日時点で2000万人を超えた。＜日本政府観光局（JNTO）発表＞

8月を海外圏別にみると、中国は前年同月比21.1%増の81万9700人で単月での過去最高を記録した。個人旅行客とクルーズ船の来訪客が多かったという。

日本では、長年停滞気味の中国語教育や中国語研修であるが、さすがにそろそろ、企業も個人も中国語を勉強してもよさそうだ。

晴耕雨読ではないが、秋の夜長、早朝のリフレッシュ時に中国語を少しは話せるようにしたいものだが、いかがだろう。下記三つは中国語の特徴とメリットである。

1. 日本人は、漢字ができるため、より簡単な「北京簡体語」が読みやすい。海外諸国の国民よりも習得が簡単。

2. いうまでもなく中国は人口14億人、世界二位の市場。就職活動にも有利。中国ビジネスの交渉もできるね。

3. 日本と中国の歴史文化を自分のものにできる。観光旅行にもプラスで、インバウンドの歓待にも必須です。